

平成 28 年 11 月 7 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 大道昭裕
2. 講師氏名: Konstantinos A. Skalomenos 博士
3. 同行者氏名: 嶋田 洋成 様(大学院生)
4. 実施日時: 平成 28 年 11 月 5 日 (土) 8 : 45 ~ 10 : 15
5. 参加生徒: 1 年生 39 人、 年 生 人、 年 生 人 (合計 人)
備考: (例:理数科の生徒) スーパーアドバンスコースの生徒
6. 講演題目: (英文)

(和文) 2 重鋼管 CFT 柱を利用したセルフセンタリング合成構造骨組みの設計規範の確立
7. 講演概要:
 - ① ギリシャの文化について
 - ② ご自身の経歴等
 - ③ 専門分野の説明
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 60 分 質疑応答時間 30 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
あり
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
特になし
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: